Press Release

2026年 11月 13日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン
（コード：3842 東証スタンダード・名証メイン ）

DX認定

ネクストジェン、2027年3月期 上期決算説明動画を11月13日に公開
～ 中期経営計画「NextGen BRIDGE」始動、
2031年3月期に売上高100億円・営業利益15億円を目指す ～

株式会社ネクストジェン（本社:東京都港区、代表取締役社長 執行役員 CEO：大西 新二）は、株式会社フィスコが運営するYouTubeチャンネル【FISCO TV】にて、2027年3月期 上期決算説明動画を公開いたしましたのでお知らせいたします。



- **動画タイトル：**
  中期経営計画「NextGen BRIDGE」始動　2031年3月期 売上高100億円・営業利益15億円へ2027年3月期上期決算説明動画
- **動画書き起こし、アナリストのコメントはこちら**
- **2027年3月期 上期説明資料はこちら**

この動画では、当社の代表取締役社長 執行役員 CEO 大西 新二が出演し、2027年3月期 上期決算の業績や事業計画、成長戦略などを発表しております。
当社に関するご理解や当社株式のご検討に際してご参考となれば幸いです。

【ネクストジェンについて】

当社は2001年に創業、電話通信網にIP（Internet Protocol）技術を持ち込むことで、専用設備をソフトウェア化する画期的なイノベーション、通信価格の劇的な低下につながる技術革新をリードしてきました。
いわば、日本の音声コミュニケーション・ネットワークを変革してきた真のパイオニア企業です。
当社が提供するソフトウェアやサービス、システムは、日本の４大通信キャリアに採用され、その高い信頼性と通信品質を基盤に官公庁始め多くの大企業やコンタクトセンターなどで広く活用されています。
この強みを生かし、ボイスコミュニケーション事業では、クラウド PBXサービス（内線電話交換システムのソフトウェア化・クラウド化）、音声収録とAIによる音声認識システム、CPaaS（多様なコミュニケーション手段のプラットフォーム・サービス）を活用したDXソリューション、クラウド音声サービス基盤の提供などを行っています。
また、クラウドDX事業は、通信事業者向けのキャリアコアビジネスに加え、企業のデジタルトランスフォーメーション（業務プロセスDX）を支援しています。
当社では両事業のシナジーを活かし、急速に発展するAI技術と自社の通信基盤・オーケストレーション技術を融合させ、単なる音声インフラの提供にとどまらない新たな価値創出を進めています。コミュニケーション領域のDXと、後続する業務プロセスのDX（BPM）をAIエージェント等の先進技術で一気通貫につなぐことで、顧客接点での対話からバックオフィス処理に至る一連の業務の自動化・高度化を支援する先進的なソリューションを展開しております。

公式 Web サイト: https://www.nextgen.co.jp/
公式 Facebook ページ: https://www.facebook.com/NextGen.Inc

※掲載されている会社名・商品名・サービス名は、原則として各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ネクストジェン　Business Enabling本部 Growth Strategy ＆ Talent Acquisition部
お問い合わせフォーム：https://www.nextgen.co.jp/contact/